

都市を託される責任。



2016年1月18日

森トラスト株式会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-17

虎ノ門2丁目タワー

お問い合わせ先: 広報部

TEL 03-5511-2255 FAX 03-5511-2259

URL <http://www.mori-trust.co.jp>

PRESS RELEASE

同時発表: 国土交通記者会

国土交通省建設専門紙記者会

スキーリゾート「白馬」、南国リゾート「沖縄宮古諸島・伊良部島」の土地取得について

国内外からの宿泊需要が高まるリゾート地にラグジュアリーホテル開発を計画

2019年から2022年までを目途に開業を予定

森トラスト株式会社(本社:東京都港区 社長:森 章)は、国内屈指のスキーリゾート「白馬」(14,555.0㎡)と、世界的に注目が高まっている南国リゾート「沖縄宮古諸島・伊良部島」(7,338.0㎡)の土地、合わせて21,893㎡を取得しましたので、お知らせします。

日本は、良質な雪、美しい海、豊かな温泉、重厚な歴史文化、世界遺産、ダイナミックに躍動する都市等の豊富な観光資源を持ち、昨今の訪日旅行ブームを背景に、観光先進国となる資質を十分に備えており、観光産業は今後更なる発展が期待されます。

このような中、森トラストグループは、多くの複合開発事業で国際基準のホテルを誘致するとともに、既存ホテルのリノベーションによる刷新を進め、拡大するインバウンド宿泊需要に迅速に対応すべく、積極的に事業を展開しています。

さらに事業を推進するために、今般新たに、パウダースノーの良質な雪で世界的に知られる国内屈指のスキーリゾート「白馬」の、ゲレンデから直接スキーイン・スキーアウトができる希少な土地と、白い砂浜と透明度の高いエメラルドグリーン美しい海で知られる「沖縄宮古諸島・伊良部島」の、絶景を見渡すことができる海岸沿いの土地を取得しました。当社は、それぞれの地において、2019年から2022年を目途に国際基準のサービスを提供するラグジュアリーホテルの開業を目指します。

森トラストグループでは、2016年から2018年にかけて約160億円を投じる既存ホテル施設約1000室のリノベーション計画に加え、新規ホテル開発事業として、2019年度完成予定の「虎ノ門トラストシティ ワールドゲート」内でのシティホテル開発、および地方におけるホテル単体での開発を加速し、ホテルディベロッパーとして次のステージを目指すとともに、世界の成長産業である観光事業に積極的に取り組むことを通して、社会に貢献してまいります。



長野 白馬



沖縄 宮古諸島

物件概要

スキーリゾート「白馬」 ～直接スキーイン・スキーアウトが可能な好立地～

白馬エリアは、パウダースノーの良質な雪質を持つことで世界的に知られており、世界中から観光客が訪れる国内屈指のスキーリゾートです。中でも今回取得の土地は、外国人にも人気の高い和田野地区に位置し、長野オリンピックの会場にもなった「白馬八方尾根スキー場」の咲花ゲレンデに面しているため、スキーイン・スキーアウトが可能なホテルを計画できる好立地となっています。

近年は、雄大な山並みに囲まれた白馬山麓で、トレッキングやラフティング、気球ツアーなど、多彩なアクティビティが提供され、オールシーズン楽しめることで人気が高まっています。

所在地：長野県北安曇郡白馬村大字北城南咲花4821-1ほか（地番）

土地面積：14,555.0㎡（4,402.88坪）



位置図

南国リゾート「沖縄宮古諸島・伊良部島」 ～白い砂浜とエメラルドグリーンの海の絶景～

宮古諸島の一つである伊良部島は、宮古島と伊良部島を結ぶ「伊良部大橋」開通（2015年1月）や、下地島空港および周辺地域の利活用事業などのインフラ整備の活発化により、外国人観光客の増加が著しい沖縄の中でも成長可能性が高く、近年注目が高まっている南国リゾートです。

今回取得の土地は、白い砂浜と透明度の高いエメラルドグリーンの海が人気の「渡口の浜」至近の海岸沿いに位置しており、年間を通して温暖な気候であることから、長期滞在志向の宿泊需要が見込める土地です。

所在地：沖縄県宮古島市伊良部字伊良部長底原818-19ほか

土地面積：7,338.0㎡（2,219.75坪）



周辺地図

【森トラストグループが手掛ける今後のホテル計画について】

・「虎ノ門トラストシティ ワールドゲート」計画

本計画は、東京圏国家戦略特別区域における国家戦略都市計画建築物等整備事業として認定を受けており、神谷町駅に近接の、敷地面積約 16,300 m²、延床面積約 210,000 m²の規模を誇る、同地区におけるランドマークとなる大規模複合再開発です。

計画内のホテルは 30 階から上層の約 200 室を予定しており、国際拠点としてふさわしいインターナショナルブランドのホテル誘致を目指します。当ホテルには、サービスアパートメントの併設も予定しています。



イメージパース

〈計画概要〉

計 画 地： 東京都港区虎ノ門三丁目及び四丁目各地内
主要用途： 事務所、ホテル・サービスアパートメント、
店舗、カンファレンス、生活支援施設、
産業育成施設、神社等
敷地面積： 約 16,300 m² (約 5,000 坪)
延床面積： 約 210,000 m² (約 63,500 坪)
階数・高さ： 地上 36 階 地下 4 階、最高高さ約 180m
開業予定： 2019 年度

・(仮称) 箱根強羅プロジェクト

本計画地は、エリア有数の 1 万 m²超の敷地を持ち、箱根登山ケーブルカー「中強羅駅」徒歩 3 分の交通利便性に加え、2 種の泉質の温泉が楽しめるなど、恵まれた環境を備えています。

本計画では、建替えにより各部屋露天風呂付きの高級宿泊施設を建設し、インターナショナルブランドの誘致も視野に入れた検討を進めています。



箱根強羅

〈計画概要〉

計 画 地： 神奈川県足柄下郡箱根町強羅字向山
1320 番 61 ほか (地番)
用 途： ホテル
敷地面積： 10,324.28 m² (3,123.09 坪)
開業予定： 2020 年頃を目途に

・(仮称) 沖縄瀬底プロジェクト

本計画地は、本部半島から瀬底大橋でつながる瀬底島の西端に位置し、美しいサンセットビューと国内屈指の透明度で知られる全長約 800mの瀬底ビーチに面する、ホテル用地としては沖縄県内でも稀少な約 10 万坪の敷地です。

本計画地の持つ恵まれた景観を活かし、国内外の旅行者のニーズに対応した、国際的なサービスを提供する滞在型リゾートホテルを開業することを目指しています。



沖縄 瀬底島

〈計画概要〉

計 画 地： 沖縄県国頭郡本部町字瀬底下地原 5750 番
ほか (地番)

用 途： ホテル

敷地面積： 335,131 m² (101,377 坪)

開業予定： 2020 年頃を目途に

・奈良県「県営プール跡地活用プロジェクト」ホテル事業計画 (予定)

県内での滞在型観光・人々の交流を促進する新たな拠点として、奈良県の推進する「ホテルを核とした賑わいと交流の拠点整備事業」でのホテル計画について、公募型プロポーザル方式による提案競技の結果、当社を代表構成員とするグループが優先交渉権者として選定され、現在、奈良県をはじめ各所と協議を進めています。

奈良はシルクロードの東の終着点とも言われ、日本で唯一県内に 3 つの世界遺産※を持ち、数多くの寺院や仏閣など日本の古都の姿が今も残る場所として世界的に有名です。このような奈良の魅力を活かした、国際的に知名度の高いホテルの開業により、世界中から滞在型観光やビジネスで訪れる人々の奈良への集客を目指しています。

※「法隆寺地域の仏教建造物」、「古都奈良の文化財」、「紀伊山地の霊場と参詣道」



奈良

〈計画概要〉 (当社を含むグループが手掛ける予定の部分)

計 画 地： 奈良市三条大路 1 丁目
(県営プール跡地及び奈良警察署跡地)

用 途： ホテル

敷地面積： 約 3,000 m²～5,000 m²

今後の予定：

(2016 年 3 月末) 土地譲渡契約または定期借地権設定
契約の締結

(2020 年春) ホテル開業